子育て情報新聞
もも
発行／稲美町子育て支援センター
TEL ・ FAX 079－492－9090
〒675-1115 加古郡稲美町国岡 1−1
いきがい創造センター内
2018年（平成30年） 6月 No. 326

～お母さんの声で♪～

先日から、「ぴよぴよお勉強会」が始まりました。初回は、「姫路おはなしの会」から貝藤美智子先生に来て頂き、わらべうたと絵本について大切なお話を聞かせて頂きました。

1．たくさん歌い、たくさん話しかけてお母さんの声をいっぱいきかせてあげる
2．絵本がすぐに手に取れる環境を作る
3．寝る前に絵本をよんであげる習慣をつける
4．たくさん褒める

子育てには欠かせないことなので心に留めておきたいですね。

わらべうたや絵本は、大人も子どもも、ほっこりした気持ちになれます。たくさん取り入れて親子でリラックスした時間を楽しみましょう！！

「親子でわくわく遊び」

幼児期の子ども達が大勢で楽しめる遊びを準備してお待ちしています。人と関わって遊ぶ面白さを親子で体験してみませんか。

【と　き】６月９日(土)　10時～11時30分
【ところ】いきがい創造センター　多目的ホール
【対　象】概ね２歳～未就学の子どもと保護者　50組
【申込先】子育て支援センター　℡４９２－９０９０

申込が必要なので、電話してね！

「子育てひろばフェスティバル」

今年も、まちの子育てひろばやいなみ野水辺の里公園のスタッフさん、それにボランティアさん達が、子ども達に楽しい遊びの場を設けてくださいます。お子さんのお気に入りの遊びを見つけて、たっぷり遊んでくださいね！

申し込みはいりません。

【と　き】６月27日(水)　10時～11時30分
【ところ】加古福祉会館　きらめきホール等
【対　象】未就園の子どもと保護者
【持ち物】上履き・靴を入れる袋

木のおもちゃ・電車ごっこ・魚つり・新聞プール・的当て・絵本・昔のおもちゃ・水辺の生きものタッチングプール・親子写真・ポン菓子等のコーナーがあります。

※今年も「加古郡リサイクルプラザ」のコーナーがありますよ～！

～ゲストコーナー～

安心感を伝える乳幼児健診

稲美町保健師　藤原美輪

もも読者の皆様、こんにちは。

１０年前に「乳幼児健診に思うこと」というタイトルで、同じページに乳幼児健診の歴史や目的について、掲載していただいたことを思い出しました。

こどもたちの栄養失調があった大正時代の終わりに、乳幼児健診が始まりました。

当時は、こどもの栄養失調の早期発見が１番の目的でした。その次の時代には、股関節脱臼や心臓病などの病気の早期発見に努め、乳児死亡率の低下に貢献しました。今でも病気の早期発見は、大切な目的に変わりありません。２０年くらい前から現在にかけては、健診の目的にお母さんやご家族の子育ての悩みが解消されるように支援することが重視されるようになりました。

最近は、「自分が普段（母親として）ちゃんとやれているのか不安になる」「主人は忙しく、ワンオペです。家事も育児もやろうと思うけど、正直自分には無理かなって。仕方ないですけど」「手伝ってって言うと、甘えてるみたいに思われるから言えない」「自分なりにやっているのに（夫や父母から）いちいち言われたくない」と語られるお母さん方と出会います。お母さんの行き詰った心情が、切なく感じられます。

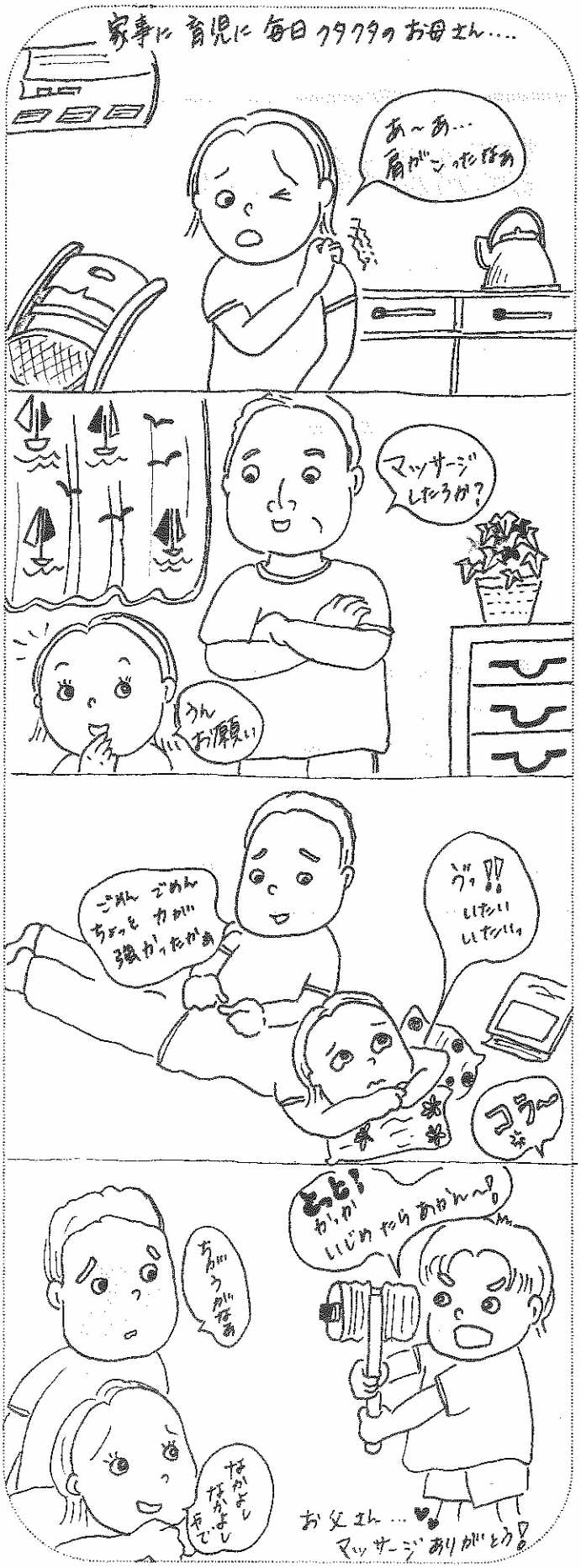
「今まで色んなことがあったけど、ようやくこどもと楽しく過ごせる日が増えた」「自分も成長したなって思えた」と語られるお母さんに、「がんばられましたよね。お母さんも〇〇ちゃんも、頼もしくなられましたよね」と声をかけ、喜び合えることもあります。

乳幼児健診でのお母さんと保健師などスタッフとの出会いは、【こどもの発達保障】のために日常的な手立てを講じ、子育てに関係する人や場所にご縁をつなぐ契機になることも多いものです。

『子育ては、親の責任』と抱え込まず、先送りにしすぎずに「こんなこと言っていいのかな」と迷わないで、疑問に感じたことや不安に思うことをお尋ね下さい。

出会えたお子さん一人ひとりの育ちを見守り、お母さんが“（健診に）来たときより元気になれた”と感じて頂けるよう心がけたいと思います。

エリザベスママの
「あぁ・・・勘違い」



コロボックル日記より

先日の開級式で♪森のくまさん♪を聞いてからかなり気に入った様子で口ずさんでいます。

最近は♪おばさんの歌♪というオリジナルソングがお気に入り。(作詞作曲N)

とにかくコミカルな２歳で、よく笑わせてもらっています。

１年間、親子共々成長できたらなと思います。

(Nちゃんのママ)

初めてのグループ活動の日、朝から雨降り。明るい気持ちで到着できるように車の中で♪あめあめふれふれ、かあさんが～♪と歌ってみたら「ママ歌わないで。鬼太郎の歌うたって」と言われ♪ゲ・ゲ・ゲゲゲのゲ♪と歌いながら支援センターへ着きました。

初日の緊張が飛んで行き、子どもと一緒に楽しむ事が出来ました。子どものリクエストに心が和み、自分が１番ドキドキしていた事に気付かされました。

(Kくんのママ)

子どもの何気ない行動や言葉に癒される事って多いですね。かわいい姿は子育てのパワーに繋がりますよね！『いつもかわいい姿をありがとう♪』ですね！！

子育てインフォメーション

《問合先》　子育て支援センター　☎492－9090

≪出会いの広場≫

下記の時間帯に子育てルームを開放しています！

親子共々、ステキな出会いの場にしてくださいね。おじいちゃん、おばあちゃんもお孫さんと一緒に気軽にお越しください。

６月の開放日

【午前（９時～１２時）】

６(水)・１１(月)・１３(水)・２０(水)・２５(月)

【午後（１時～４時３０分）】

月曜日～金曜日

【ところ】いきがい創造センター　子育てルーム

【対　象】未就学の子どもとその保護者

中学生と遊ぼう！

６月４日(月)から１週間、稲美町ではトライやるウィークが行われます。

支援センターにも中学生のお姉ちゃんがやってきますので、６日の出会いの広場や、午後の子育てルーム開放の時間帯に一緒に遊んでみませんか。

≪ツインズ(多胎児ママの会)≫

多胎児を育児中の親の会です。

多胎児ならではの喜びや悩み、育児上の工夫を和気あいあいと語り合っています。

【と　き】６月４日(月)10 時～11 時 30 分

【ところ】いきがい創造センター　子育てルーム

【対　象】多胎児の保護者（子ども同伴可）

多胎児を妊娠中の人

図書館おはなし会のお知らせ

☆えほん会

日時：６月９日（土）１１時００分～

☆スプーンおばさんのおはなし会

日時：６月１６日（土）１４時３０分～

☆よちよちえほん会

日時：６月１９日（火）１１時００分～

場所は、図書館１階のおはなし室で開催

文化の森にある図書館では、上記のように図書館司書さんや読み聞かせボランティアの皆さんが、楽しいお話を聞かせてくださる機会があります。親子でお出かけくださいね。

【問合先】

稲美町立図書館　☎492－7800

≪ヨチヨチの会(１歳児)≫

今回は、歯科衛生士さんを招いて、幼児期の口腔ケアについてのお話があります。虫歯と食事との関係や歯磨きを習慣化するためのポイントを学びましょう。他にも保健師、栄養士が育児相談に応じます。

【と　き】６月１４日(木)10 時～11 時 30 分

【ところ】いきがい創造センター　多目的ホール

【対　象】１歳児とその保護者

稲美町のホームページからも、この子育て情報紙「もも」をご覧いただけます。

また、月初めに支援センターのスタッフが子育てに関する思いを綴った「育児日誌」も掲載していますので、あわせてご覧ください。